

# 介護支援専門員による 「入院時/退院時情報提供書」の 使用について



平塚市在宅医療・介護連携支援センター  
居宅介護支援連絡会

平成30年3月16日

2018年報酬改定



6年に1度の介護と医療のダブル改正



2025年に備え医療と介護の一体改革

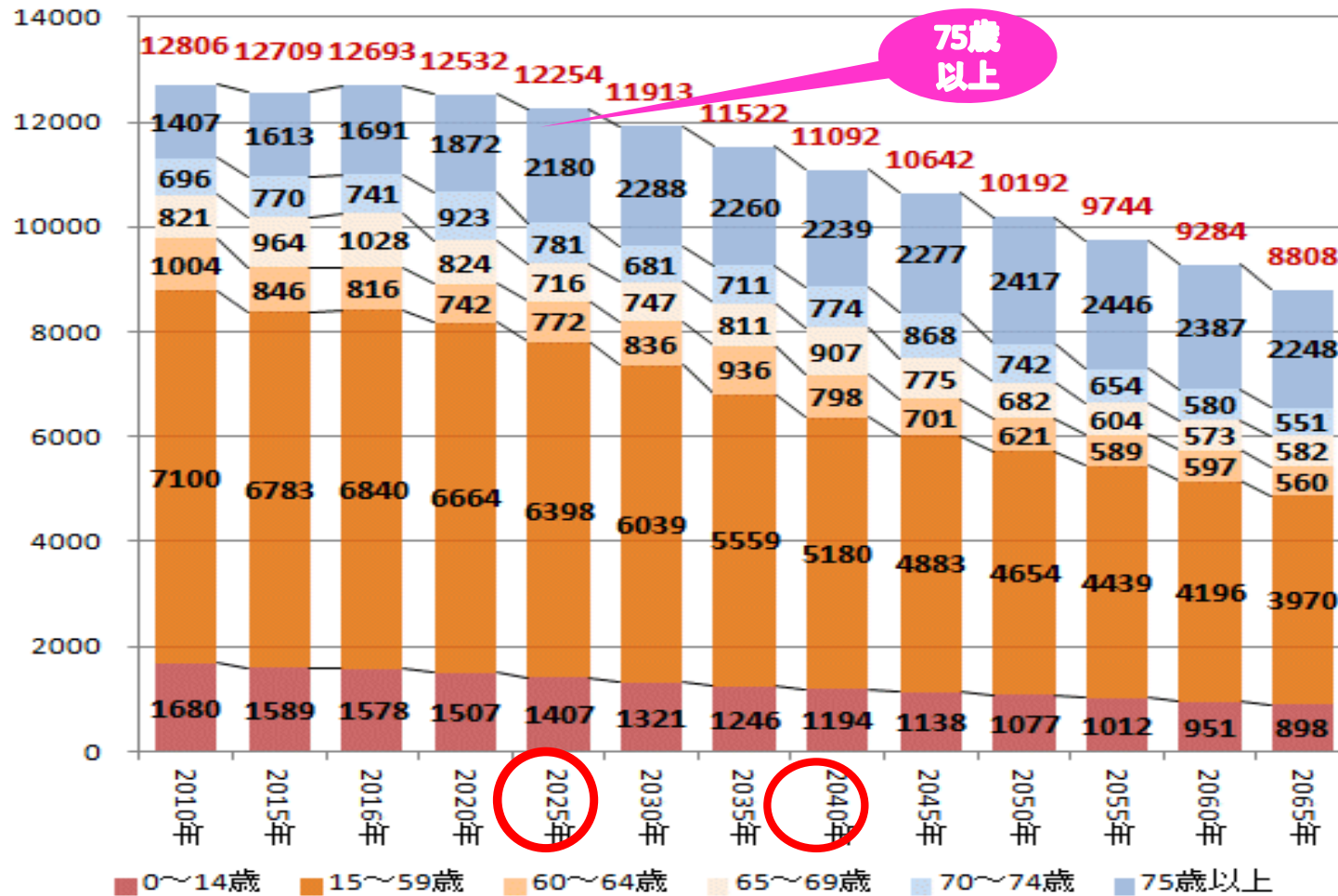


- ・ 長期入院を減らす
- ・ かかりつけ医を持つ
- ・ 在宅看取りの選択肢を増やす 等

# 社会的背景

2025年問題

日本の年齢区分別将来人口推計(万人)  
(2017年版高齢社会白書より)



2025年には  
5人に1人→75歳以上  
3人に1人→65歳以上

早急な対応

医療・介護・  
連携

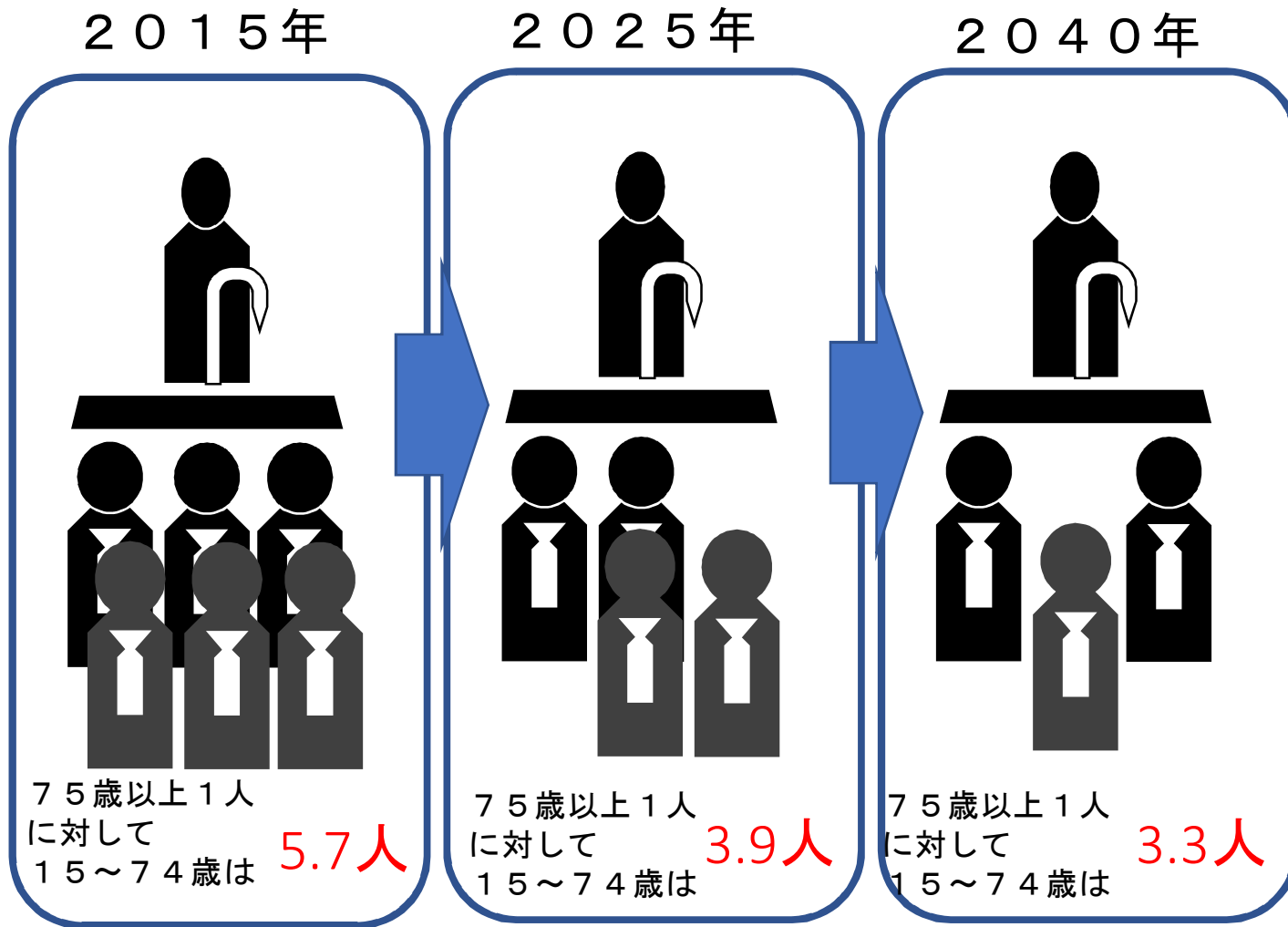
# 「社会保障費が急増！」

医療費:64歳以下で18万円/年  
75歳以上で90.7万円/年

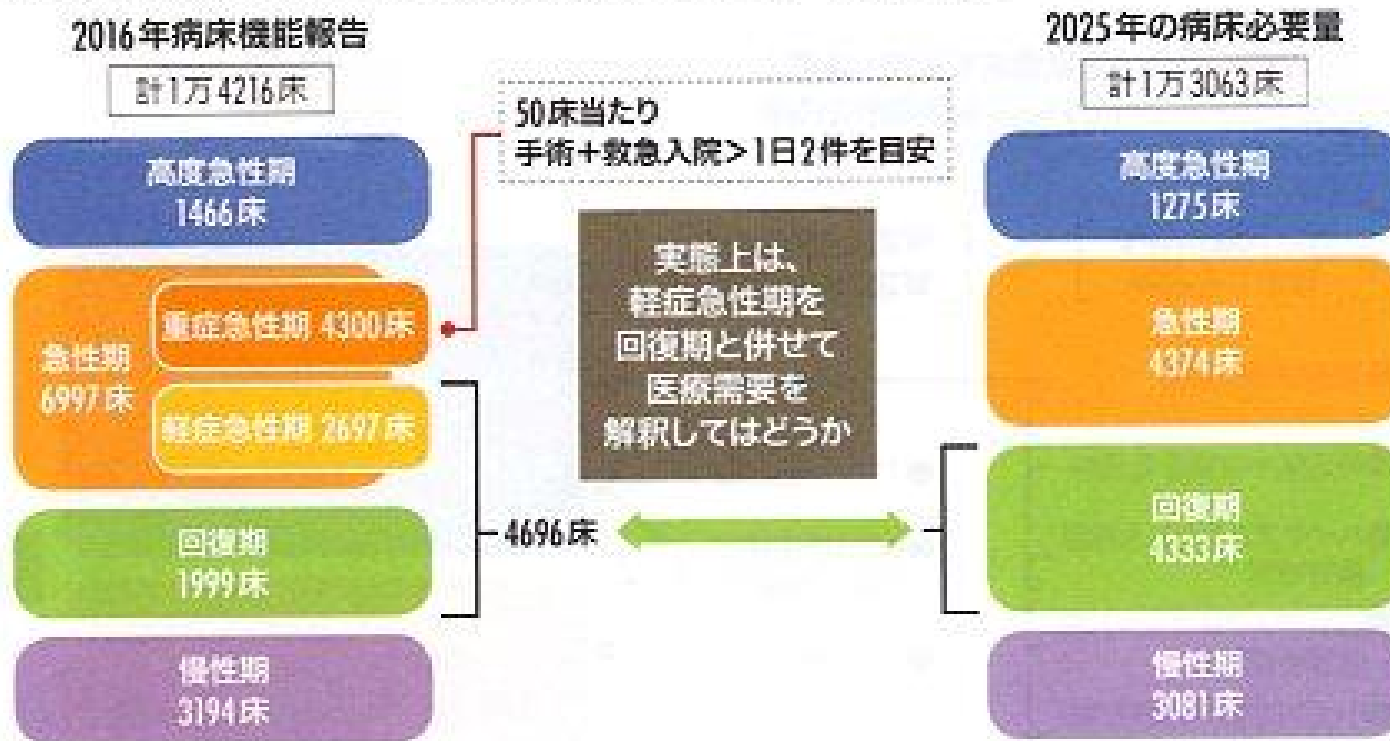
介護費:65歳~74歳まで5.5万円/年  
75歳以上53.2万円/年



# どんどん重くなる負担への対応



地域医療構想では、多くの地域で急性期病床を減らし、回復期病床を増やす状況  
各医療機関の存在意義と経営に直結している構想



注) 厚労省「第8回地域医療構想に関するワーキンググループ」の資料を基に一部改編

※湘南西部でも高度急性期と急性期は100床多く、回復期は900床少ない(H29.7)

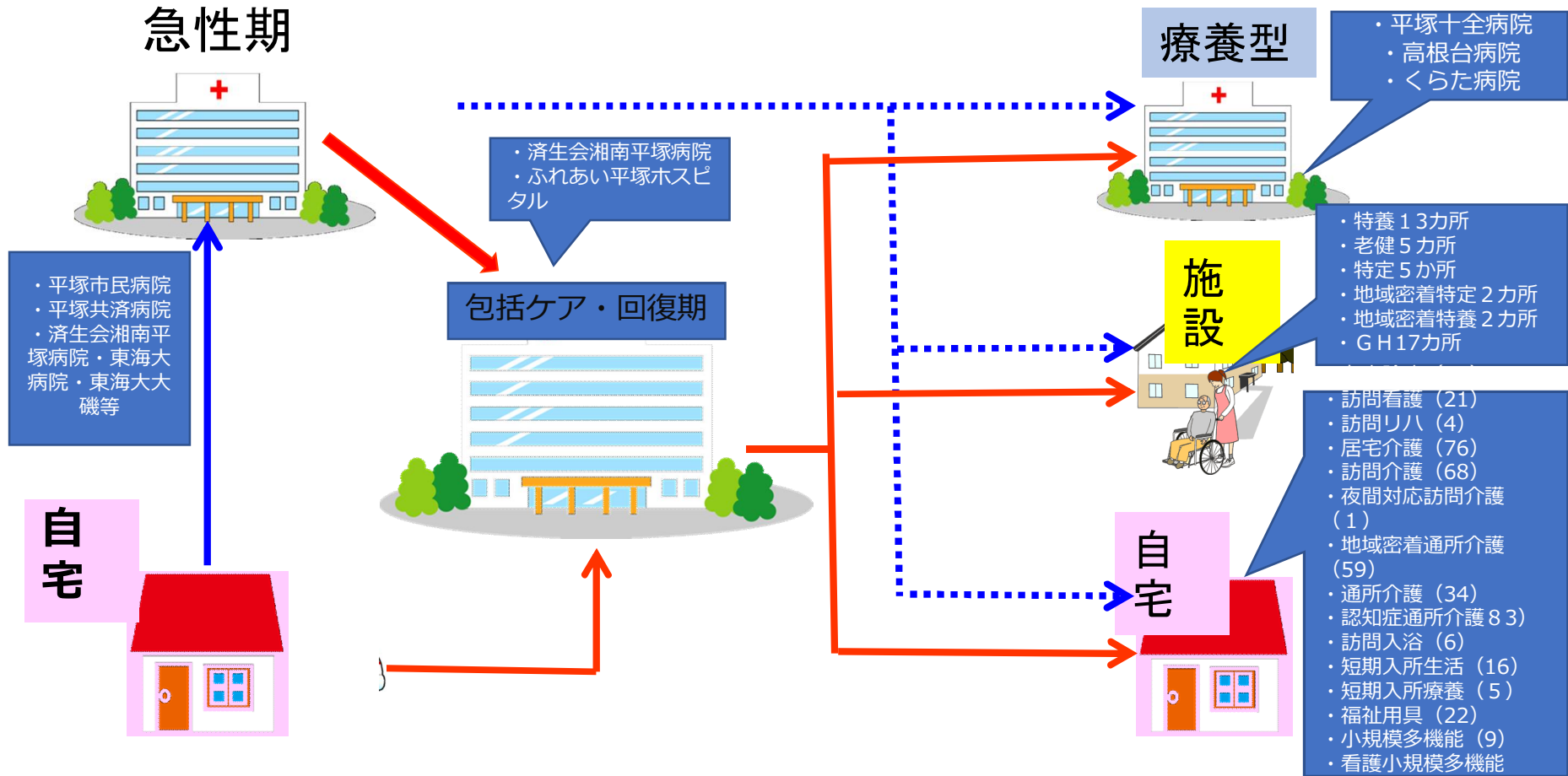
# 医療保険制度上の病院機能～機能分化進む～

急性期  
慢性期

亜急性期・回復期

	一般病棟 (急性期病棟) (市民・共済・済生会・東海大HP)	地域包括ケア病棟 (済生会湘南平塚HP)	回復期リハビリ病棟 (済生会湘南平塚・ふれあい平塚HP)	療養型病棟 (十全・高根台くらたHP)
特徴	救急救命 急性期治療 検査・診断 手術	軽度急患の治療 急性期治療後の在宅 復帰 リハビリ	脳血管疾患や運動器疾患の発症からの早期リハビリ	急性期治療終了、慢性的に医療管理を必要とする患者の医療療養
入院期間	急性期治療が終了したら退院	リハビリゴール、在宅準備、施設決定次第退院	リハビリゴール、在宅準備、施設決定次第退院 保険上入院が認められている期間だけ	各病院の方針
在院日数しぼり	平均14日以下	60日最大	90日～180日最大 運動器90日 脳血管疾患150日	特になし
看護体制	7 : 1	13 : 1	13 : 1	15:1

# 地域における療養者の流れ



# 「入院時情報連携加算」



	改定前	改定後
入院時情報連携加算（Ⅰ）	200 単位／月 入院後7日以内に医療機関を訪問して情報提供	200 単位／月 入院後3日以内に情報提供（提供方法は問わず）
入院時情報連携加算（Ⅱ）	100 単位／月 入院後7日以内に訪問以外の方法で情報提供	100 単位／月 入院後7日以内に情報提供（提供方法は問わず）

- 算定要件
- ・入院から（Ⅰ）は3日以内に、（Ⅱ）は7日以内に必要な情報を提供。
  - ・情報提供の方法は問わない。
  - ・利用者1人につき、1月に1回を限度。

3日以内  
（提供方法は問わず）

## ＝医療機関＝

1. 入退院支援加算：入院から3日以内に退院支援を行う患者を抽出
2. （新）入院時支援加算：入院の予定が決まった患者に対し、退院困難になりそうな要素がないか視視入れながら看護計画を  
てる

# 「退院・退所加算」



		改定前	改定後
退院・退所加算（Ⅰ） （連携1回）	カンファレンス参加 無	300 単位	450単位
	カンファレンス参加 有	300 単位	600単位
退院・退所加算（Ⅱ） （連携2回）	カンファレンス参加 無	600単位	600単位
	カンファレンス参加 有	600 単位	750単位
退院・退所加算（Ⅲ） （連携3回）	カンファレンス参加 有	900単位	900単位

- 算定要件
- ・「カンファレンス参加 有」は、1回以上は入院中の担当医等との会議（退院前カンファレンス等）に参加すること。
  - ・入院または入所期間中につき1回を限度。初回加算との同時算定不可。

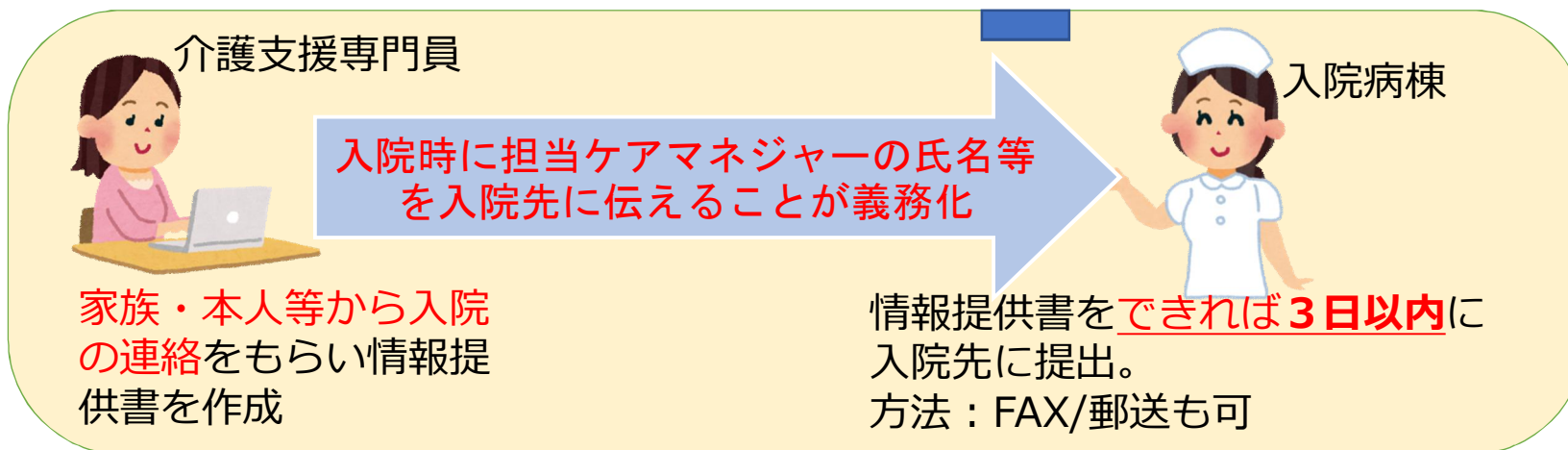
＝医療機関＝

「退院時共同指導料2」：参加者が医師・看護師以外にも薬剤師・管理栄養士・理学療法士・社会福祉士も可能。

「保険医等3者以上共同指導加算」：医師が出席しなく手の算定可能

➡ 退院前カンファレンスの回数が増える可能性が高い

## 入院時情報提供・退院時情報収集方法



【提出方法確認済み病院：別紙参照】

市民病院・共済病院・済生会湘南平塚病院・伊勢原協同病院・東海大学医学部付属病院・東海大学医学部付属大磯病院

## 入院時情報提供・退院時情報収集方法( H30 年 3 月 現在 )

【 入院・退院の情報は本人・家族より 連絡をもらうよう 手配して下さい。】

【 FAX・郵送は病棟に届けて頂けますが退院調整に 関与するものではありません。】 平成 30 年 3 月 6 日 作成

病院名	面 談	FAX・郵 送	電話
平塚市民病院 〒254-0065 平塚市南原 1-19-1 32-0015 (代表)	★第一優先 ・ <u>入院病棟に直接「入院時情報提供」持参。</u> ・ <u>退院時は病棟に連絡して聞き取り。</u>	FAX 番号の問い合わせ：退院支援・医療相談室 ・FAX が届いたか確認して、 <u>原本は直接病棟に届ける。届けられない場合は「退院支援・医療相談室」宛てに郵送。</u> ・病棟との調整が必要ならば「退院支援・医療相談室」に要相談。	×
平塚共済病院 〒254-8502 平塚市追分 9-11 32-1950 (代表)	★第一優先 ・ <u>入院病棟に直接「入院時情報提供」持参。</u> ・ <u>退院時は病棟に連絡して聞き取り。</u>	36-7899：病診連携室 ・FAX が届いたか確認して、 <u>原本は直接病棟に届ける。届けられない場合は「病診連携室」宛てに郵送。</u> ・病棟との調整が必要ならば「病診連携室」に要相談。	×
済生会湘南平塚病院 〒254-0036 平塚市宮松町 18-1 71-6161 (代表)	★第一優先 ・ <u>入院病棟に直接「入院時情報提供」持参。</u> ・ <u>退院時は病棟に連絡して聞き取り。</u>	71-6185：地域連携室 ・FAX が届いたか確認して、 <u>原本は直接病棟に届ける。届けられない場合は「地域連携室」宛てに郵送。</u> ・病棟との調整が必要ならば「地域連携室」に要相談。	×
伊勢原協同病院 〒259-1187 伊勢原市田中 345 94-2111 (代表)	★第一優先 ・ <u>患者サポートセンターに「入院時情報提供」持参。</u> ・ <u>退院時は患者サポートセンターに連絡して聞き取り。</u>	94-3072：患者サポートセンター FAX が届いたか確認して、 <u>原本は「患者サポートセンター」に届ける。届けられない場合は「患者サポートセンター」宛てに郵送。</u> ・ <u>入院・退院に関することは全て「患者サポートセンター」に連絡する。</u>	×
東海大学医学部附属病院 〒259-1193 伊勢原市下糟屋 143 ・93-1121 (代表) ◎93-8476 (入退院センター)	★第一優先 ・ <u>「入退院センター」に連絡し入退院センターに「入院時情報提供」持参。</u> ・ <u>退院時は「入退院センター」に確認の上、病棟に連絡。</u>	93-3490：入退院センター FAX が届いたか確認して、 <u>現本は「入退院センター」に届ける。届けられない場合は「入退院センター」宛てに郵送。</u> ・ <u>FAX も郵送も「入退院センター」が入り病棟と調整。</u> ・ <u>退院時は「入退院センター」に確認の上、病棟に連絡して聞き取り。</u>	×
東海大学医学部附属 大磯病院 〒259-0198 中郡大磯町月京 21-1 72-3211 (代表)	★第一優先 ・ <u>入院病棟に直接「入院時情報提供」持参。</u> ・ <u>退院時は病棟に連絡して聞き取り。</u>	72-5798：患者支援センター（医療福祉相談部門） FAX が届いたか確認して、 <u>現物は直接病棟に届ける。郵送の受付は現時点ではない。</u> ・病棟との調整が必要ならば「患者支援センター」に要相談	×

